



発行
建設省
富士砂防工事事務所
富士宮市三園平1100
電話(0544)27-5221

潤井川流路工を 美しく 上井出保育園児が 花壇づくり

平成六年度に完成した潤井川流路工には、環境整備事業により「スポーツ公園」「歴史広場」など、いくつかの公園が整備されました。

その中の新田橋下流、左岸にある「フーチャン公園」に五月十三日、地元の上井出保育園の子供たちが、花壇の花植えをしてくれました。これは平成五年以来、毎年行われており、今年で五回目。年中、年長の園児四十二人がサルビア、ベゴニア、ペチュニアなど九種類約千株を、小さな手とシャベルを使って、五力所の花壇に植え、おてつだいをしていたきました。

園児たちが草花を植え、育てる楽しさや喜びを体験するとともに、いつまでもキレイな潤井川流路工であるように思い、環境の大切さを理解してもらえればと考えております。

(ハート) 富士HEARTシステム

機関車の愛称は「大沢1号」



富士宮市山宮地先の砂防ダム建設現場にて試験施工を開始した富士HEARTシステムの機関車の愛称を一般公募したところ県内外から一六四点もの作品が寄せられ、入選作品の選定には地元記者クラブの協力も得て十点を選出し、その中より愛称を富士宮市長渡辺紀様に決定していただき、富士宮市内の高校生、長田加奈子さんの「大沢1号」と名付けました。

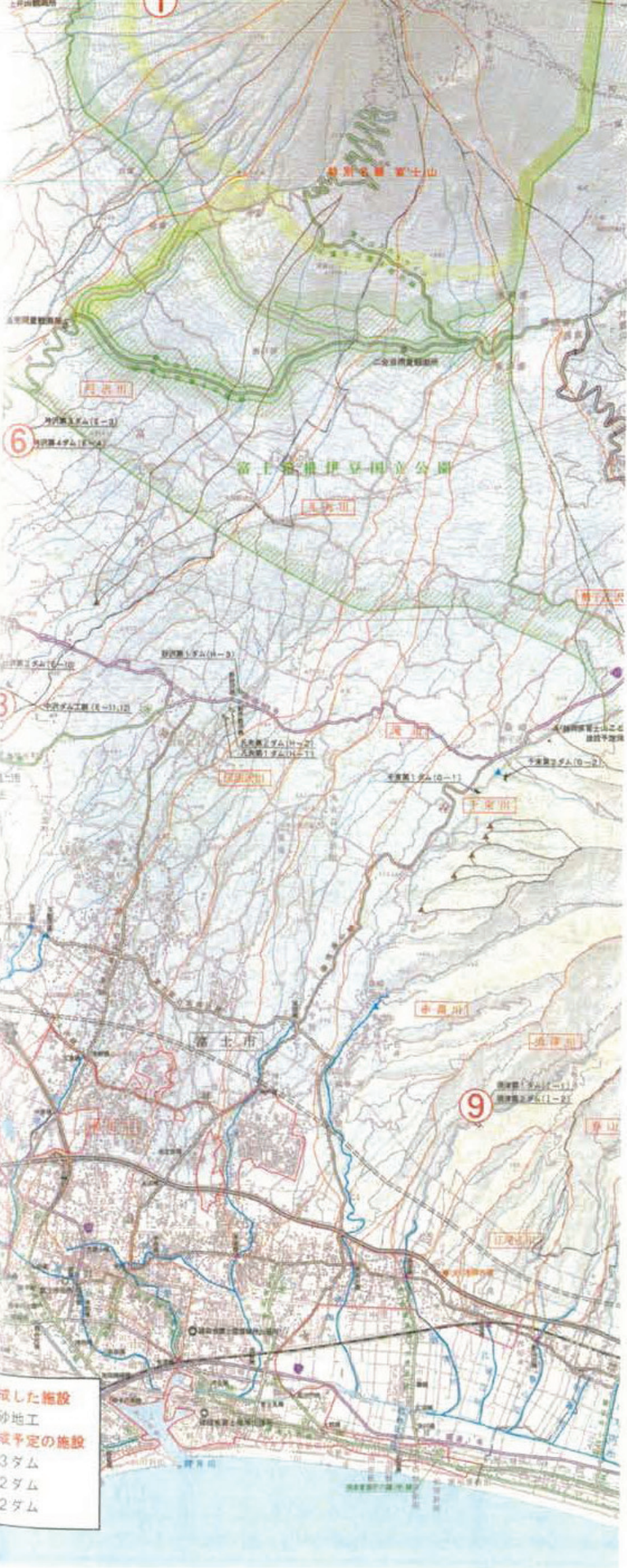
今も崩壊が続いている大沢崩れ対策に本格的に着手し、地域の安全を守るために富士HEARTシステムが一生懸命働くことを願うとともに、これからの始まりという意味がこめられています。

長田さん (富士宮西高)

の作品に

事業概要

①



⑤大久保沢床固工群



⑥技術開発



⑦弓沢沈砂地工



⑧中沢第2ダム



⑨須津第1ダム

富士山は、大沢崩れをはじめ、南西野溪において、過去に何度も土砂災害を起こしてきました。建設省では、昭和44年度から、大沢崩れ対策として大沢扇状地に着手しました。一方、大沢崩れ以外の野溪も火山噴出物に覆われ、多量の土砂を流出し続けています。そのため、昭和58年度から南西野溪においても、砂防工事に着手しました。

本年度も、大沢扇状地及び南西野溪において砂防工事、用地の買収などを実施します。

大沢崩れ、峡谷部、源頭部の崩れを防止し、災害の発生もとを断つための工事に先だって、昭和57年より実施している調査工事を本年も継続実施します。



①源頭部調査工事



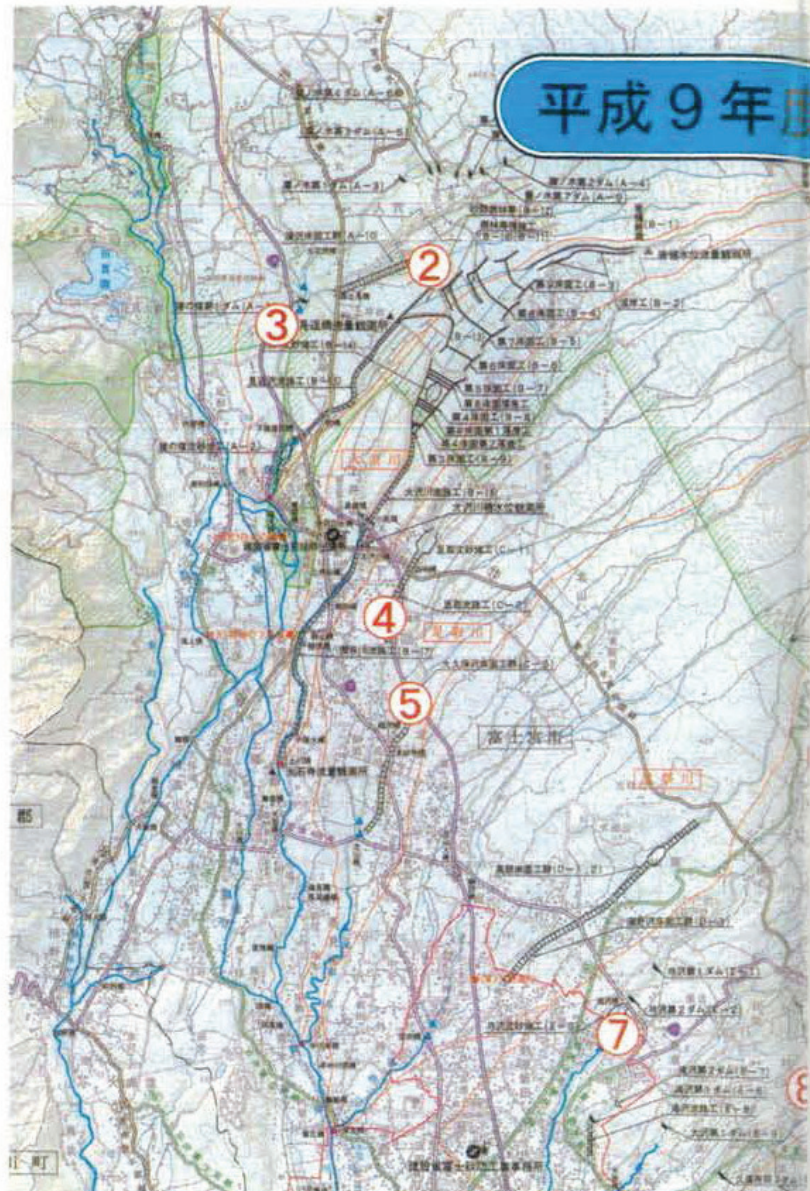
②大沢川扇状地対策



③猪窪沈砂地工



④足取床固工群



事業費

(単位: 百万円)

区分	平成8年度	平成9年度	前年度比
砂防事業費	3,145	3,151	1,002
調査費	11	11	1,000

事業の重点

●大沢川対策の推進

- 大沢川源頭部(峡谷部)対策については、調査工事の継続推進。
- 大沢川扇状地対策として、大沢川沈砂地工・除石工・樹林帯整備工の継続推進。

●南西野溪対策の推進

- 猪の窪川
猪の窪沈砂地工(継続)
- 足取川
足取床固工群(継続)、大久保床固工群(継続)
- 風祭川
風祭川床固工群(継続)、溜野沢床固工群(用地・継続)
- 弓沢川
弓沢第3ダム(今年度完成)、弓沢第4ダム(新規着手)、弓沢沈砂地工(継続)
- 凡夫川
凡夫ダム工群(用地・新規)
- 須津川
須津第1ダム(継続)、須津第2ダム(用地・継続)

●技術開発

- 山間急傾斜地における資材運搬方法(富士HEARTシステム)の技術開発を弓沢ダム工群で継続実施する。

●情報基盤の整備

- 雪泥流や土石流による人的被害等を未然に防ぐため、監視用CCTV設備を栗の木第2ダム、弓沢第4ダムに設置します。

■平成8年度に完了
足取川 足取沈
■平成9年度に完了
弓沢川 弓沢新
滝沢川 滝沢新
中沢川 中沢新

大沢崩れ「緑の回復」計画 フジアザミ、ミヤマハンノキを植栽

今でも崩壊が続いている富士山大沢崩れの対策に様々な調査、研究を行っています。

その中の一つとして植生の回復のため、平成3年度よりフジアザミ、ミヤマハンノキ等による植生試験を進めています。

大沢崩れの植生の回復は富士山自身の植物によって進んで行くことが理想と考え、荒地でも生育でき、太く長い根によって土砂の移動をおさえるフジアザミと、将来、大きな木となってしっかりと岩盤をつなぎとめるミヤマハンノキを選びました。苗は静岡大学増沢研究室（増沢武弘教授）の学生さんたちが約一年半の日数をかけて種子の採取から始めて育てたものです。

時折り降る雨の日（6月6日）増沢先生の指導のもと、植生回復の期待をこめて研究生とともに職員一丸となり、大沢崩れ侵食フロントに植え付けを行いました。

また、崩壊斜面に種子が直接飛来し生育できる植生基盤についても、調査研究を続けています。



「パネル展」

開催!



「土砂災害防止月間」の期間中、各地で「パネル展」を開催し、防災の重要性を訴えました。

郵便はがき

料金受取人払

富士宮局
承認

25

差出有効期間
平成9年10月
31日まで

切手をはらずに
お出し下さい

4 1 8

静岡県富士宮市

三園平1100

建設省 中部地方建設局
富士砂防工事事務所

建設専門官 行



六月九日(月)に建設業への理解を深め、将来の進路の参考としてもらうため、(社)富士建設業協会が主催して富士宮農業高校農業土木科三十三名の生徒が、市内の公共工事の見学を実施しました。

富士砂防工事では、弓沢第三ダムの「富士 HEART システム」を見学しました。実際に同システムに乗車していただいたことにより、建設現場のおもしろさや砂防事業への理解を深めてもらえればと思っております。

富士宮農高生 富士山 砂防施設 見学

「土砂災害防止月間」

PR活動いろいろ

土砂災害の
怖さ知って

砂防フェスタ しずおか

ご意見やご質問をお寄せ下さい。

広報紙読者の声お便り募集

- (1)富士山、大沢崩れ等、富士砂防が実施している事業について御意見などをお聞かせ下さい。

- (2)「富士砂防だより」について紙面づくりのアイデアなどお聞かせ下さい。

- (3)その他、お気づきの点、御質問などありましたらお聞かせ下さい。

※差しつかえなければ御記入下さい。

住所	〒			
氏名		年齢		性別
職業 (学校名)				

ご協力ありがとうございました

当事務所を始め、沼津工事事務所、静岡河川工事事務所及び静岡県主催

静岡市の青葉イベント広場で6月8日(日)、「砂防フェスタしずおか」が開かれました。6月は土砂災害防止月間で、災害の恐ろしさと人的被害の予防法を知ってもらうのが目的です。

土砂災害の基礎知識では、雨量が100ミリを超えた時は要注意、土砂崩れがあった場合は流れと直角の方向に逃げることを紹介しました。また、見学に来た市民に環境に配慮した工事の在り方を問うアンケートも実施しました。



※平成8年6月号 砂防だより第14号で読者アンケートを募集しました。アンケート結果を参考とさせていただき、よりよい「砂防だより」になるよう編集担当者一同努力します。

大沢崩れと御中道見学会

富士山の沢崩れは、今から約千年前から崩れが始まったといわれています。富士砂防では、緑豊かな御中道を歩き、大沢崩れの荒廃状況を直接見て自然のやさしさと厳しさ、そして砂防事業に理解を深めていただけるよう見学会を4回企画いたしました。

見学コース 富士宮浅間大社(バス)―御中道(徒歩)―大沢崩れ
見学日 平成9年7月17日(木)
平成9年8月20日(水)
平成9年9月18日(木)
平成9年10月15日(水)
対象者及び定員 原則として県内居住者、定員は1回26名



大沢扇状地クイズウォーク

地元みなさんに富士山の砂防事業をより深く理解していただくために、富士山大沢崩れ下流域の広大な扇状地の中を、クイズを解きながら歩くウォーク大会を行います。これは、昨年は8月に行われ、小学生から一般の方まで合わせて111名が参加し、自然の雄大さや砂防への理解を深めながら、楽しい1日をすごしました。今年も下記の通り企画しましたので、ふるってご参加下さい。

開催日時：平成9年9月13日(土)第2土曜

集合場所：富士宮浅間大社湧玉の池東バス停

開催時間：10:15～15:30

参加資格：小学生～一般

小学校4年生以上は個人参加可能 小学校3年生以下は父兄同伴

参加人数：150名(乗合バス3台)

参加費：500円(浅間大社から現地までの往復交通費と保険代含む)

申込方法：往復ハガキに氏名・住所・電話番号・年令・性別を明記の上

富士砂防工事事務所に申込み、参加カード(往復ハガキ)を送る

申込先：〒418

富士宮市三國平1100

建設省 富士砂防工事事務所

「クイズウォーク」係

申込締切：8月29日(金)

問い合わせ：TEL 0544-27-5221

主催：富士砂防工事事務所

富士宮市



お

知

ら

せ

こ

い

な

い

第2回 富士山の手紙・絵コンクール

富士山から学んだこと…、富士山と地域を守ること…、美しい富士山をいつまでも残していくために…、富士山と共に生きる私たちのそれぞれの富士山への思いを手紙に、絵に描いて送って下さい。

応募要項

■富士山への手紙の部

応募資格 小学生以上の方ならどなたでも応募できます。

作品規格 一人1点(未発表のもの) ハガキ 400字以内

■富士山の絵の部

応募資格 幼稚園児以上成人まで、どなたでも応募できます。

作品規格 一人1点未発表のオリジナル作品に限ります。画材や表現方法に制限はありませんが、クレヨンなど他の作品を汚すおそれのある画材はご配慮ください。用紙は四つ切を使用して下さい。

応募方法 作品の裏面に応募票を貼付し、幼児、小、中、高校生

の部：学校名、学年、氏名等を明記してください。成人の部：住所、氏名、年令等を明記してください。

応募票がない場合は、別用紙に上記を明記してください。

審査賞 特にすぐれた作品を入賞作品として表彰します。

審査委員長 村松友視(作家)

応募期間 平成9年7月1日(火)～9月15日(月)(当日消印有効)

応募先 〒418 静岡県富士宮市弓沢町150番地

富士宮市教育委員会 学校教育課

富士山への手紙・絵コンクール事務局

主催 富士宮市・富士宮市教育委員会

(財)富士宮青年会議所・建設省富士砂防工事事務所



平成8年度中学生の部 富士宮市教育長賞受賞

富士宮市立大富士中学校3年 高野智重子さんの作品

計 報

第1回「富士山への手紙・絵コンクール」の審査委員長を務めていただきました池田満寿夫氏(版画家、作家)が去る3月8日ご逝去されました。謹んでご冥福をお祈り申し上げます。



情報
提供
のお願い

●貴重な写真、資料等お持ちの方、また災害体験を有している方の情報提供をお願い致します。

(連絡先)

富士砂防工事事務所

(建設専門官奥田又は、調査課長山田まで)

TEL0544(27)5221 (内線516又は351)

■建設省富士砂防工事事務所

〒418 富士宮市三國平1100 ☎0544(27)5221

■富士宮砂防出張所

〒418-01 富士宮市上井出826-1 ☎0544(54)0236

インターネット

http://WWW2.Shizuokanet.or.jp/fujisabo/